

あぶくま支援学校



同窓生・親の会だより

福島県立あぶくま支援学校 同窓生・親の会 会報係 令和4年3月10日発行

同窓生・親の会 会報係のつらつ

今年度も、楽しみにしていた行事が出来なかったこと、そして思い出のボウリング場が閉店してしまっただけは、とても悲しかったです。しかし、新型コロナウイルスの予防接種を受けたり、マスクを着けた生活は、自分と家族や仲間を守る大切なことだとわかりました。
次にみんなで会う時は、大きな声で笑ったり、しっかりと握手したり、楽しい食事がしたいですね！
それまでみなさん、健康で過ごしましょう。

事務局長のつらつ

日頃より同窓生・親の会のご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。
今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため普段の生活の中でも、マスク・消毒の他に様々な制約があり、何かと不便な状況だと思われています。そのような状況の中、それぞれがそれぞれの場所です日々頑張っていることと、思っています。
会員の皆さんが親睦を深めるための場でもありましたレクリエーション活動が今年度も中止となり、活動を共にしたり顔を合わせたりする機会がなくなり、皆さん

残念に感じていることと思います。今はまだ、がまんする事も何かとあるとは思いますが、これまで積み上げてきました会員相互のつながりは、今後も続いていくと感じております。
まだまだ新型コロナウイルスは収束する気配はありませんが、来年度、会員の皆さんが、楽しめるレクリエーションができたらと願っております。会員の皆さんに笑顔で会える日を楽しみにしています。

校長のつらつ 「思いをつなげて」

同窓生・親の会の皆様には、日頃から本校の教育活動にご支援いただき、心から感謝申し上げます。毎年楽しみにしている会員同士の交流の場であるレクリエーション活動が、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に続き中止となつてしま大変残念でありました。
また、にじのおか祭につきましては、保護者のみの公開となりましたが、学部ごとに発表や作業製品販売、作品展示を行い、学習成果を発表することができました。なかなか会員同士の会うことができませんが、学校で学ぶ児童生徒が元気に学校生活を送っている様子は、ホームページからも発信しておりますので、ぜひご覧いただきたいと思っております。
「これまでも」そして「これからも」思いをつなげていただきたいと思います。健康に留意して過ごされますことを心から願っております。

『クオカードをもらって』

レクリエーションの代わりに会員の皆様に Quo カードを送りました。会員の皆様の使い道を紹介いたします。

平成二十九年度卒

楽しみにしていたレクリエーションが中止になり、とても残念です。
いただいたクオカードは、みどり書房で利用しました。
大すきなディズニランドの本「ディズニーフアン」を買いました。付録のカレンダーがとても気に入りました。今年一年、大事に使いたいと思います。



令和一年度卒

私は Quo カードをもらって、けん玉を買いました。足りない分は、年末にもらった私のボーナスから出しました。
けん玉は、集中して玉をよく見なければ技ができません。私は「たこやき一丁」という技ができるように練習をがんばっています。技がでけるとうれしいです。

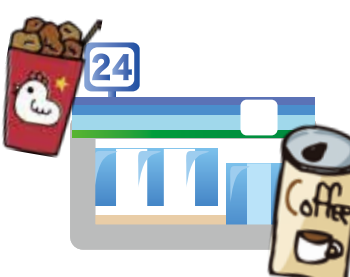


令和一年度卒

Quo カードが届き、私はうきうき、息子は初めてのカードだったため使い方がわからないと、母親の私になんとプレゼントしてくれました。突然の500円のプレゼント、とても嬉しかったです。使い道は、私のおやつでした。とてもよいひと時を過ごせました。ありがとうございました。

令和一年度卒

いただいたクオカードを使って、ローソンのからあげクンと缶コーヒーを買いました。家で食べました。からあげクンは、おいしかったです。



卒業生だより

令和二年度卒業の代表の方に現在の様子を書いてもらいました。

「日々の目標」

令和一年度卒

私は、あぶくま支援学校卒業後、「テクノアカデミー郡山」に就職しています。仕事の内容は、コロナ対策の消毒作業やパソコンで作ったり、ファイルの作成、倉庫や庭掃除などの仕事を各担当の先生から説明を聞いて行っています。現場実習の時に仲良くない先生は異動していません。親切に接して、他の先生方もとても親切に接してくれています。学校の時よりも責任感が問われる事になり、無意識に日々の目標として、間違いないようにはいつも集めておきます。私の目標は、学校生活を楽しんで、卒業後、社会人として活躍することです。私も、夢に向かって頑張ります。後輩のみなさん、向けて頑張ってください！

「自分らしく生きる」

令和一年度卒



私は、「岩通マニユファクチャリング株式会社」で働いています。細かい作業の仕事をしていますが、上司の方や職場の人達に教えてもらい少しずつ覚える仕事をしています。今は、だいぶ仕事が出来るようになりました。前より作業するスピードが早くなりました。頂いた給料も家に入れる分、貯金する分と自分で管理しています。卒業して社会人となり、働くことは大変ですが、その分やりがいも感じることが出来ます。私も、夢に向かって頑張ります。後輩のみなさん、向けて頑張ってください！

「やりがいのある仕事」

令和一年度卒

私は、「株式会社エゴ」で働いています。仕事内容は高齢者の方の生活支援です。職場では実習もしていたので、入社後は積極的に仕事を覚え、三ヶ月後からは夜勤も入り九名の方を一人一人担当しています。年齢は、体力的にも精神的にも辛く感じる時はありますが、入居者の方々に「ありがとう」と言われる度にやりがいを感じ、頑張ろうと思えます。そして、なにより笑顔が癒やされます。私はこの職場が好きです。長く働けるよう、今は研修も受け資格取得に向け一歩進むことが出来ました。在校生の皆さんも実習があると思えば、自分の力で稼げ、貯金も、自立した生活ができるよう頑張ってください！

成人になって

令和元年度卒業の皆さんが成人を迎えられます。

「二十歳を迎えて」

令和元年度卒

僕は、あぶくま支援学校卒業後、「スイートほっと」で働いています。仕事の内容は、弁当作り、接客、販売、仕込みなどの他に細かい作業があります。入った頃は食器洗いから始まり、ガスコンロや鍋磨きなど行いました。この仕事を通して衛生管理の大切さを学びました。現在、僕は二十歳になりました。色々な仕事に挑戦しながら頑張っています。最近では、ラタトゥイユやキッシュ作り、肉の筋切り、焼きの工程など出来るようになりました。悩み事もあります。タッフさんに相談しながら頑張っています。無事に成人を迎え、お世話になった全ての方々に感謝の気持ちを忘れずに生活していこうと思っています。

「二年目の私」

令和元年度卒



私は、あぶくま支援学校卒業後、「あいおいニッセイ同和損害保険」に入社しました。入社して二年目になります。一年目は、覚えることが多い仕事を覚えることに必死でした。二年目の今は、一人で出来る仕事が増えて、仕事にやりがいを感じています。上司の方に、ほめていただけるときは、嬉しくなります。これからも仕事をやる上で報告・連絡・相談をしっかりすることやわからないことがあったり困った自分から確認をして仕事を頑張りたいと思います。

進路だより

「みんなで力をあわせて」

東京オリンピック・パラリンピックが開催された令和三年。選手たちの活躍に皆さんもたくさんの感動をもらったと思います。同じように卒業生の皆さんの活躍にいつも感動をもらっています。まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、在校生も校外での実習や先輩方の職場見学学習を実施することで、卒業後の生活に向けて新たな目標を立てた生徒たちもおり、皆さんからたくさん力をもらうことができました。今年度の卒業生は六十二名です。卒業生が明るい希望に満ちた生活を過ごしていけるよう、先輩方の力を貸していただければと思います。

事務局だより

この会は名前の通り「同窓生と保護者のみなさん」が主体となっている会です。会長や事務局長をはじめとした役員会は、23名の方が参加し、新型コロナウイルス感染予防のため、総会を書面で開催することとレクリエーションを中止しその代わりにクオカード500円分を贈ること等が提案されました。その後、今年度の事業計画について書面決議で承認していただきました。（卒業後10年会員数530、賛成447、反対一部3）

今年度も昨年度に続き、にじのおか祭の外部公開中止、レクリエーションの中止のため同窓生や保護者の皆さんが集まる機会がなくなってしまいました。感染状況をふまえることを皆さんで考えていきたいと思っています。ご意見をぜひ事務局にお寄せください。



お知らせ

○同窓生の皆さんへの会報や行事のお知らせは、卒業後10年間となっており、今年度の会報は平成23年度卒業以降の会員の方々へ送付しております。

○活動についてわからないことがあれば、同窓生・親の会事務局までお問い合わせください。

★令和4年度の学校行事予定★

○にじのおか祭 10月22日(土)

※日程や実施の内容など変更・中止になる場合もあります。



編集後記
会報係の保護者の方に集まっていたいただき、紙面の構成などの話し合いを持つことができ、今年度も会報を発行することができました。発行にご協力頂いた皆様へ感謝申し上げます。これからも同窓生・親の会の皆様のつながりが深まりますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

